

令和元年度決算状況と 令和2年度財政事情を 公表します

那賀町財政事情の公表に関する条例第3条の規定に基づき、令和元年度決算の状況及び令和2年度予算にかかる財政事情を報告します。

令和2年11月1日

那賀町長 坂口 博文

那賀町では、町民の皆さまからの税金や地方交付税、国・県支出金、町債（町の借金）などがどのように使われているか、その財政状況について、条例に基づき毎年5月と11月の2回公表することによりご理解をいただきながら、まちづくりに必要な施策を推進しております。

令和元年度普通会計の決算は、歳

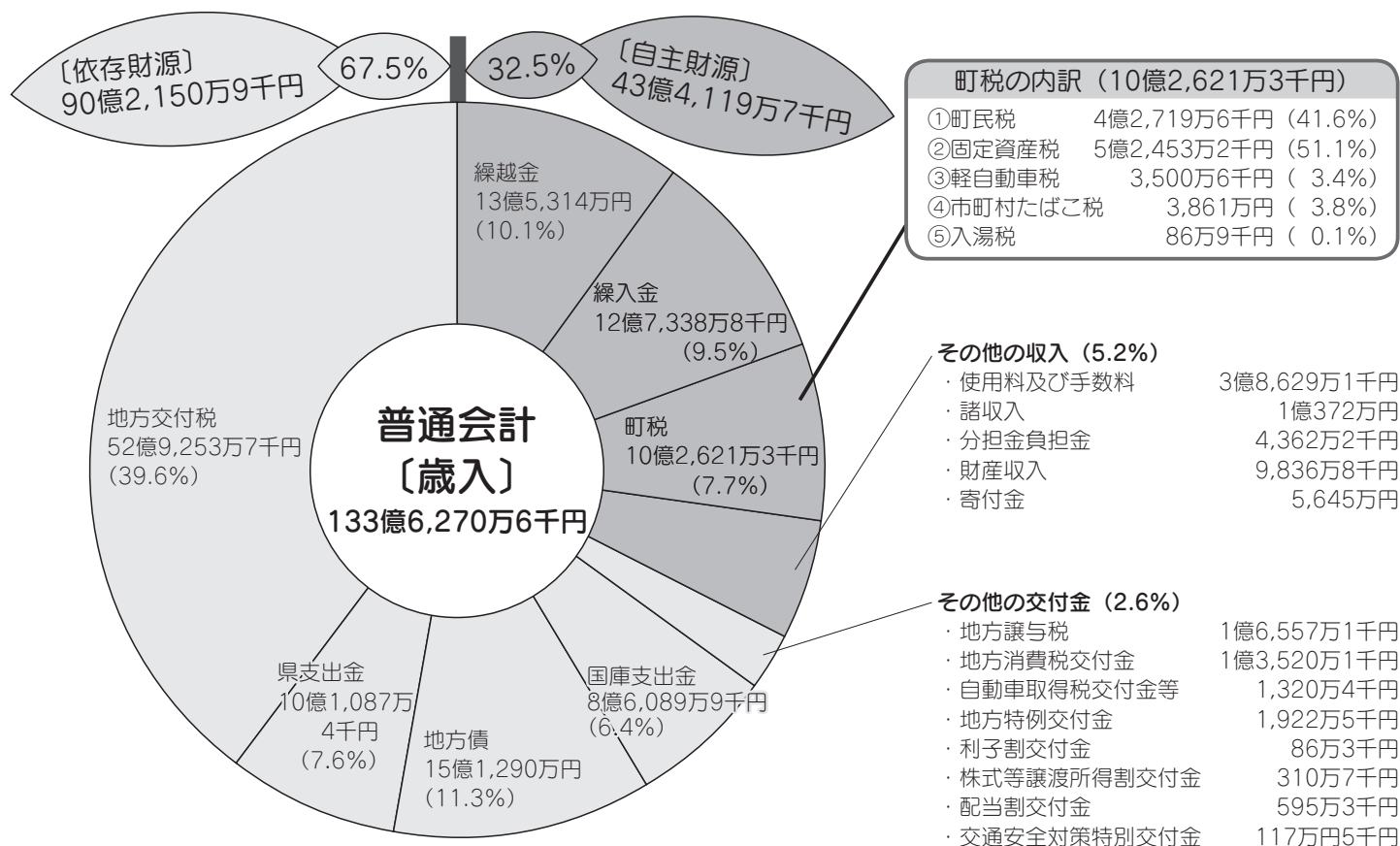
入が133億6,270万6千円、歳出が120億4,745万2千円で差し引き13億1,525万4千円となり、この額が令和2年度への繰越金となります。（明許繰越による一般財源含む）

歳入では、町税など町でまかなえる財源（自主財源）は前年度と比較して3億1,672万7千円減少しました。これは町税、繰入金、使用料及び手数料、寄付金、分担金負担金で増収となったものの、前年度繰越金、財産収入、諸収入の減収が大きかったことが影響しています。地方交付税や国、県からの支出金で構成される依存財源が67.5%を占めており、町の財政は国、県に大きく依存する状態が続いています。歳入の39.6%を占める地方交付税は前年度と比較して3,509万3千円の減少となっています。

普通会計の決算状況

※ 普通会計＝一般会計＋ケーブルテレビ事業会計

歳入 133億6,270万6千円



普通会計の決算報告

歳出 120億4,745万2千円

歳出

では、義務的経費（公債費、人件費、扶助費）が32.6%を占め、そのうち借金の返済にあたる公債費は14.0%と依然町財政を圧迫している状況で、後年度の負担を増やさないよう普通建設事業等を厳選し、公債費の削減を図っています。人件費は歳出額全体の15.7%を占め18億8,858万6千円であり、前年度に比べて708万4千円減少しました。普通建設事業費は歳出額全体の34.7%を占めています。国や県の補助金を活用した公共事業などの普通建設事業を多く使い、インフラ等を整備するとともに景気対策及び地域雇用の確保に努めました。

目的別歳出

公債費 14.0% 16億8,358万6千円 (205,918円) 町が施設、道路等整備のために借入れたお金の返済	総務費 23.7% 28億5,513万1千円 (349,209円) 庁舎管理、人件費、ケーブルテレビの運営など	農林水産業費 9.5% 11億4,985万1千円 (140,637円) 農林水産業の振興や、林道等の整備など	土木費 7.6% 9億1,893万6千円 (112,394円) 道路や町営住宅の整備、維持管理など
民生費 12.3% 14億7,849万9千円 (180,834円) 高齢者や障がい者福祉、こども園の運営など	災害復旧費 2.4% 2億8,700万7千円 (35,104円) 災害の復旧に要した経費	教育費 4.3% 5億1,897万4千円 (63,475円) 小中学校、社会教育など	消防費 4.7% 5億6,377万4千円 (68,955円) 消防団活動や消防署に要した経費など
衛生費 19.2% 23億1,059万9千円 (282,606円) し尿、ごみ処理、医療対策、総合健診等に要した経費など	商工費 1.6% 1億9,052万8千円 (23,303円) 商工や観光に要した経費など	労働費 0.1% 1,539万4千円 (1,883円) 失業対策費や雇用促進等の労働対策事務に要した経費など	議会費 0.6% 7,518万2千円 (9,195円) 議員報酬や議会運営の経費など

注（ ）は町民一人当たりの額

投資及び出資・貸付金
4,716万円(0.4%)

積立金
2億8,423万
6千円(2.4%)

繰出金
9億2,187万
4千円(7.6%)

物件費
16億6,607万4千円
(13.8%)

災害
復旧事業費
2億8,700万7千円(2.4%)

維持補修費
7,566万1千円(0.6%)

補助費
6億7,086万
3千円
(5.6%)

公債費
16億8,358万6千円
(14%)

人件費
18億8,858万6千円
(15.7%)

普通会計
〔歳出〕
120億4,745万2千円

普通建設事業費
41億7,411万1千円
(34.6%)

- 義務的経費 39億2,046万6千円 (32.6%)
- 投資的経費 44億6,111万8千円 (37.0%)
- その他経費 36億6,586万8千円 (30.4%)

性質別歳出

町の財政は、各種補助金など国の施策による影響が大きく、令和元年度をもって普通交付税の合併算定替が終了するなど、年々厳しい財政運営となっており、財政状況は今後なお厳しい状況が続くと予測されます。それに加えて那賀町体育館改築事業、小仁宇地区定住促進関係事業、木頭・木沢地区 FTTH 事業、給食センターの集約化事業などの大型事業や、老朽化施設の修繕等が計画されており、抜本的な財政運営の見直しが必要になってきています。今後においても、景気の低迷、国の施策の動向を注視し、限られた財源を重点的・効率的に配分し、行政サービスの低下を招かないよう柔軟かつ慎重な財政運営を図り、財政の健全化に努めて参りたいと考えておりますので、町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

◆町民一人あたりのお金って？

項 目	令和元年度	平成30年度
町民 1 人当たりの税負担	12万6千円	11万7千円
町民 1 人当たりに使われたお金	147万4千円	146万円
町民 1 人当たりの積立金(貯金)	115万1千円	123万4千円
町民 1 人当たりの地方債(借金)	175万1千円	171万4千円

注 1 那賀町民 1 人当たりの額(令和元年度)は、令和2年 1 月 1 日の住民基本台帳登録人口8,176人をもとに算定

注 2 積立金は、財政調整基金、減債基金、特定目的基金の計

注 3 地方債は一般会計分

基金の状況報告

基金残高 96億8,874万5千円

(単位：千円)

基金名		平成30年度末現在高	令和元年度積立額	令和元年度取崩額	令和元年度末現在高
財政調整基金		3,694,286	8,605	0	3,702,891
減債基金		2,352,548	5,480	0	2,358,028
特定目的基金	ふるさと創生基金	241,274	1,062	20,000	222,336
	(相生)	(6,466)	(15)	0	(6,481)
	(上那賀)	(1,526)	(4)	0	(1,530)
	(木沢)	(79,167)	(184)	(20,000)	(59,351)
	(木頭)	(154,115)	(859)	0	(154,974)
	ふるさとの森基金	2,972	7	0	2,979
	木沢地域防災センター建設等まちづくり基金	988	2	980	10
	ふるさと・環境保全基金	3,972	9	0	3,981
	総合交流促進施設大規模修繕事業基金	8,331	20	0	8,351
	公共用施設維持基金	39,276	4	760	38,520
	鷺の里基金	20,015	246	1,300	18,961
	わじきラインキャンプ村基金	570	2	0	572
	まちづくり事業基金	1,557,757	203,629	130,000	1,631,386
	大戸残土処理場運営基金	341	0	0	341
	木沢森林総合利用施設「ファガスの森」基金	2,130	5	300	1,835
	町営残土処理場運営基金	5,129	12	0	5,141
	地域福祉基金	571,863	1,332	288	572,907
	(鷺敷)	(86,090)	(201)	(288)	(86,003)
	(相生)	(132,086)	(307)	0	(132,393)
	(上那賀)	(81,907)	(191)	0	(82,098)
	(木沢)	(165,637)	(386)	0	(166,023)
	(木頭)	(106,143)	(247)	0	(106,390)
	中山間ふるさと・水と土保全基金	30,908	72	0	30,980
	(鷺敷)	(1,012)	(3)	0	(1,015)
	(相生)	(6,451)	(15)	0	(6,466)
	(上那賀)	(6,697)	(16)	0	(6,713)
	(木沢)	(6,364)	(14)	0	(6,378)
	(木頭)	(10,384)	(24)	0	(10,408)
	体育振興基金	4,531	10	0	4,541
	ふるさと応援基金	24,323	29,407	2,600	51,130
	町有施設整備等まちづくり基金	1,466,179	1,790	1,000,000	467,969
	那賀町森林・林業活性化基金	0	31,708	0	31,708
	防災対策等まちづくり基金	357,765	834	106,000	252,599
	特定目的基金計	4,338,324	270,151	1,262,228	3,346,247
定額運用基金	土地開発基金	212,117	494	0	212,611
	(鷺敷)	(87)	(1)	0	(88)
	(相生)	(152,947)	(356)	0	(153,303)
	(木沢)	(10,992)	(25)	0	(11,017)
	(木頭)	(48,091)	(112)	0	(48,203)
	高額療養費貸付基金	4,407	8	0	4,415
	奨学貸付基金	47,092	8,827	11,160	44,759
	定額運用基金計	263,616	9,329	11,160	261,785
特別会計	国民健康保険財政調整基金	63	6,001	0	6,064
	介護保険介護給付費準備基金	0	35,001	35,001	0
	平谷・海川・小浜・桜谷簡易水道基金	16,646	39	2,955	13,730
	特別会計計	16,709	41,041	37,956	19,794
合 計		10,665,483	334,606	1,311,344	9,688,745

端数処理の都合上、合計が一致しない場合があります。

() は内訳です。

財政指標

経常収支比率
89.8%

支出の中で人件費など経常的に支出される経費の割合。この比率が低いほど財政に弾力性があり、通常80%以内が望ましいとされています。

実質公債費比率
7.7%

起債制限比率に公営企業や一部事務組合等の公債費に対する負担など実質的な公債費相当額を加味した数値で、18%以上になると地方債の発行に際し許可が必要となります。

財産の状況

町は役場の庁舎や学校などの公共施設や土地、山林などを所有しています。また、この他にも出資金などの形で財産を所有しています。

(単位：㎡)

項 目	土地面積	建物延面積
行政財産 (役場の庁舎や学校など)	1,925,623	158,063
普通財産 (町有林や田畑など)	11,866,604	2,378
合 計	13,792,227	160,441

項 目	令和元年度末
出資による権利 (株四季美谷温泉 ほか)	9,248万1千円
債権 (株ぎとうむら ほか)	6億9,914万2千円

地方債(借金)の現在高

地方債＝道路や建物の整備など大きな事業を行ったときに町が借り入れた借金の残高です。

内 訳	令和元年度末	平成30年度末
一般会計	143億1,636万4千円	144億2,285万1千円
特別会計 (簡易水道、集落排水、診療所)	13億9,365万8千円	14億1,905万8千円
企業会計 (工業用水、病院)	4億3,778万円	4億9,093万5千円
合 計	161億4,780万2千円	163億3,284万4千円

基金(貯金)の現在高

基金＝特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、又は定額の資金を運用するために設けられる資金又は財産のこと。

内 訳	令和元年度末	平成30年度末
財政調整基金	37億289万1千円	36億9,428万6千円
減債基金	23億5,802万8千円	23億5,254万8千円
特定目的基金	33億4,624万7千円	43億3,832万4千円
定額運用基金 (奨学貸付基金の貸付分除く)	2億6,178万5千円	2億6,361万6千円
合 計	96億6,895万1千円	106億4,877万4千円

一時借入金

地方自治体の支払い資金の不足を臨時に賄うために、その年度内に償還する条件で借り入れる借入金のこと。

…なし

特別会計と企業会計の決算報告

令和元年度

特別会計

会 計 名	歳 入	歳 出	差 引
国民健康保険事業特別会計	9億5,369万7千円	9億4,216万5千円	1,153万2千円
国民健康保険診療所事業特別会計	8億3,534万8千円	3億8,454万円	4億5,080万8千円
介護保険事業特別会計	20億310万5千円	19億3,380万7千円	6,929万8千円
後期高齢者医療特別会計	1億7,108万4千円	1億6,519万8千円	588万6千円
集落排水事業特別会計	3億1,932万9千円	2億5,249万2千円	6,683万7千円
簡易水道事業特別会計	4億1,510万6千円	2億6,922万2千円	1億4,588万4千円
財産区事業特別会計	508万円	30万4千円	477万6千円

企業会計

会 計 名		収 入	支 出	差 引	
工業用水道事業会計	収 益 的	2,867万円	2,437万3千円	429万7千円	
	資 本 的	1,500万円	2,935万5千円	△1,435万5千円	※
上那賀病院事業会計	収 益 的	4億5,568万7千円	5億7,002万5千円	△11,433万8千円	※
	資 本 的	4,552万3千円	4,552万3千円	－	

◎ 収益的＝企業の経営活動に係る収支、資本的＝施設の整備等に係る収支

※ 不足分は留保資金で補填

財政事情のお知らせをします

令和2年度

令和2年度上半期（4月～9月）の予算執行状況をお知らせします。（9月30日現在）

一般会計

歳 入			歳 出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
町 税	8億7,936万3千円	6億4,250万1千円	議 会 費	7,586万3千円	3,819万3千円
地 方 譲 与 税	1億5,959万6千円	2,491万7千円	総 務 費	33億8,214万2千円	16億4,196万1千円
利 子 割 交 付 金	60万4千円	37万円	民 生 費	14億9,323万1千円	5億8,300万9千円
配 当 割 交 付 金	503万7千円	167万2千円	衛 生 費	11億6,044万円	3億4,399万4千円
株式等譲渡所得割交付金	287万9千円	—	農 林 水 産 業 費	20億8,276万9千円	4億3,439万円
法人事業税交付金	953万1千円	594万4千円	商 工 費	1億9,173万5千円	5,120万9千円
地方消費税交付金	1億6,776万6千円	9,381万円	土 木 費	13億8,619万円	3億9,950万1千円
環境性能割交付金	779万2千円	183万5千円	消 防 費	5億9,278万1千円	2億2,945万円
地方特例交付金	100万円	512万5千円	教 育 費	7億4,237万5千円	2億4,101万7千円
地 方 交 付 税	44億5,000万円	36億118万3千円	災 害 復 旧 費	1億3,552万2千円	1億1,676万9千円
交通安全対策特別交付金	100万円	—	公 債 費	17億8,554万7千円	8億7,782万9千円
分担金及び負担金	1,246万9千円	230万9千円	予 備 費	4,000万円	—
使用料及び手数料	1億9,805万8千円	7,023万7千円			
国 庫 支 出 金	20億1,650万1千円	9億6,363万2千円			
県 支 出 金	11億5,395万2千円	1億2,249万8千円			
財 産 収 入	2,533万2千円	796万6千円			
寄 付 金	5,000万2千円	1,783万1千円			
繰 入 金	11億7,197万6千円	—			
繰 越 金	12億2,261万7千円	13億829万1千円			
諸 収 入	8,937万5千円	1,872万1千円			
町 債	14億390万円	1億6,800万円			
合 計	130億2,875万円	70億5,684万2千円	合 計	130億2,875万円	49億5,732万2千円

※合計は令和2年度9月末予算117億2,977万7千円に繰越明許費12億9,897万3千円が含まれています。

特別会計

会 計 名	歳 入		歳 出	
	予算現額	収入済額	予算現額	支出済額
国民健康保険事業特別会計	10億4,530万1千円	3億6,038万9千円	10億4,530万1千円	3億4,312万8千円
国民健康保険診療所事業特別会計	4億8,804万1千円	5億3,958万1千円	4億8,804万1千円	1億7,772万5千円
介護保険事業特別会計	19億7,522万4千円	8億7,262万6千円	19億7,522万4千円	8億1,255万5千円
後期高齢者医療特別会計	1億7,758万9千円	4,839万4千円	1億7,758万9千円	3,048万円
簡易水道事業特別会計	3億7,143万2千円	1億8,506万5千円	3億7,143万2千円	1億2,294万6千円
集落排水事業特別会計	2億8,671万3千円	9,293万9千円	2億8,671万3千円	5,558万7千円
ケーブルテレビ事業特別会計	6億7,940万円	1億205万4千円	6億7,940万円	7,473万9千円
財産区事業特別会計	44万6千円	477万6千円	44万6千円	10万円

企業会計

会 計 名		収 入		支 出	
		予 定 額	収 入 済 額	予 定 額	支 出 済 額
工業用水道事業会計	収 益 的	3,136万円	1,567万5千円	3,136万円	1,145万8千円
	資 本 的	—	—	1,717万3千円	799万9千円
上那賀病院事業会計	収 益 的	5億9,268万円	2億6,808万2千円	5億9,268万円	2億2,680万円
	資 本 的	6,999万5千円	2,403万8千円	7,099万5千円	2,403万8千円

※各会計とも一時借入金はありません。